



「第1回 宮園小チャレンジ・コンテスト」の結果について

廿日市市立宮園小学校

校長 中谷 一志

7・8月に募集した「第1回 宮園小チャレンジ・コンテスト」に、自分から進んで学ぼうとする児童10名から応募がありました。審査結果は次のとおりです。

1 最優秀チャレンジ賞

1～3年生の部

◎3年1組 棚田 珠来里さん「人間の歯はぬけるけど、ほかの生き物の歯もぬけるの？」

《校長コメント》

自分の歯が抜けたときに、他の生き物の歯はどうなのだろうと気になって調べたそうです。生活をしていて不思議に思ったことを自分から進んで調べるといのはすばらしいことです。また、他の動物の歯(テーマ)について、いろいろな方法で調べ、とても丁寧にまとめています。読む人も楽しくなるような、まとめ方の工夫もすてきです。

4～6年生の部

◎4年1組 杉原 暖輝くん「はるきの創作寿司」

《校長コメント》

将来お寿司屋さんになりたいくて、7才のときから自分で考えたお寿司を絵に描いていたそうです。そのことにとってもびっくりし、感心しました。そして、将来の夢に向かっての一步として、自分で考えたお寿司を作ってみたことは、すばらしいチャレンジです。これからも夢に向かってどんどん挑戦してください。

◎5年1組 寺本 仁太くん「動画作成」

《校長コメント》

宮園小のビオトープと3丁目のたこボールの紹介、そして、自分の趣味であるドラムを演奏している様子の2つの動画を、編集アプリを使って作っています。自分で動画を作るなんて、ほんとにすごいです。特に、ドラムの演奏はとても迫力がありました。これからも自分の得意なこと、いいところをどんどん伸ばしてください。

2 優秀チャレンジ賞

1～3年生の部

◎3年1組 今田 蒼空くん「おさん歩ペンペン(ゴムの力で動くおもちゃ)」

4～6年生の部

◎6年1組 今田 暖陽くん「作ろう!ハルノマスク」

3 総評

このチャレンジ・コンテストは、宿題ではなく、自分の興味や関心があることを自主的に調べたり、作ったり、やってみたりしたことを応募するものです。ここに紹介したのは5名ですが、応募してくれた10名全員に、「ナイス・チャレンジ!」という言葉を送りたいと思います。

